

# 新しい 堺を 創る



堺市・大阪市の  
ツインエンジンで  
成長する大阪へ

前市長の政治とお金をめぐる問題が明るみとなって3か月。  
前市長は、市民の皆さんへの説明責任を果たすことなく辞職し、真相は闇の中です。  
そして、市長へのチェック機能が発揮できない堺市議会の現状は、  
市民の堺市政に対する信頼を大きく揺るがす事態となりました。

今後4年間の市政運営を行うにあたって、まずは、信頼回復からのスタートです。  
政治とお金の問題に終止符を打ち、市政に対する信頼を回復するためにも、  
まずは、政治資金収支報告書を提出する際には、  
税理士等専門家によるチェックを行います。  
また、堺市が毎年実施している1000以上の事業全てについて、  
必要性・効果等をゼロベースで見直すとともに、  
これまでの税金の使い方を総点検します。  
そして、市政運営を行うに際しては、特定団体との癒着につながりやすい  
職能団体や業界団体からの寄附は受けずに、市民感覚を反映した市政を実現します。

堺には、類稀な歴史、伝統、文化があります。  
この魅力を一人でも多くの方に知ってもらいたい。  
そのためにも、堺の閉塞感を打ち破り、大阪府や大阪市との連携によって、  
経済の流れを呼び込み、交通網の整備を行い、  
多くの観光客を呼び込みながら、堺の活性化を実現して参ります。

新しい『堺』と一緒に創りましょう。

## 新しい堺を創る 3つの柱

### 1. 堺の成長戦略

堺市が実施している事業の中には、生活に密着した医療・福祉・教育サービスの拡充など、  
堺市だけで充実を目指せるものがある一方で、経済成長や観光客誘致や、交通インフラの整備など、  
堺市だけでは解決できない事業が多々あります。

広域にまたがる課題については、近隣自治体である大阪市や大阪府との積極的な連携が欠かせません。  
堺には、歴史・文化をはじめとした悠久の歴史が息づいています。

このような堺の持つ可能性を最大限に発揮すべく、大阪府・大阪市と共に連携しながら、  
多くの観光客を呼び込み、成長する堺を創っていきます。

市民の常識を  
市役所に

実感できる  
子育て・教育のまち

次世代交通網の  
整備を実現

誰もが  
安心して暮らせる  
まちに

### 2. 自治機能の強化による住民サービスの拡充

住民ニーズがますます多様化する今後、皆さんの身近なお困りごとを解決するのは市役所ではなく、  
暮らしの拠点である区役所で課題解決を図ることができる仕組みづくりが求められています。

そのためにも、今まで以上に権限と財源を区役所へ移譲することで  
区長と区役所による自治機能を強化し、住民の声がダイレクトに届く行政を実現します。

『堺の活気』を  
感じるまちに

住んでよかったと  
実感できる堺に

### 3. 民間にできることは民間で

人口減少と高齢化社会を迎えるに伴い、収支が減少し、支出の増加が予想される今後は、  
行政が担うべき分野と民間が担うべき分野の役割分担を明確にし、

最小の経費で最大の効果を発揮しなければなりません。

今までの既成概念を打ち破り、公共施設運営に民間活力を導入するなど、  
民間ノウハウの活用を徹底し、住民ニーズにきめ細かく対応できる  
市政運営を実現します。

将来の  
堺のために

## 1. 実感できる子育て・教育のまち

### ● 中学校全員給食の実施

全ての生徒にバランスの取れた食事を提供するために、中学校給食の全員実施を行います。



### ● 保育所の待機児童ゼロ

区役所など行政施設の活用や規制緩和によって、保育所の待機児童解消を実現します。

### ● 全国トップを目指す英語教育やIT教育

グローバル社会で活躍できる人材の育成に向けて、オンライン英会話など効果的なサービスを活用することで「使える英語」を習得するとともに、情報社会に適応できるICT教育を実現します。

### ● 大阪府立大学(新大学)の機能拡充

中百舌鳥キャンパスは存続するだけではなく府立大学の強みである理系分野を強化し、堺から世界へ発信できる知の拠点を実現できるように大学法人、大阪府、大阪市に呼びかけます。

## 2. 誰もが安心して暮らせるまちに

### ● 独居老人や老々介護世帯のごみ出し支援

実態調査に基づいた対策を早急に構築するとともに、独居老人や老々介護世帯のゴミ出し支援を実施します。

### ● 障がい者のサポート

障がいを持つ全ての世代の堺市民が安心して暮らせるように、支援体制を強化します。子育てから学校教育・就労・生活まで堺市が他自治体とも連携を取りながらサポートします。

### ● 戦略的な防犯カメラ・防犯灯の設置による徹底した防犯対策

防犯カメラ・防犯灯について、現在の自治会申請分に加えて警察・区役所が協議することによって重点地域を戦略的に策定し、行政主導で設置します。

### ● がん検診無償化の拡充

すでに一部実施されているがん検診無償化の適用対象の拡大や、一部負担額の軽減による健康寿命の延伸を目指します。

### ● ケースワーカーや児童福祉士の増員

貧困の連鎖から抜け出せるよう、自立に向けたサポート体制を強化するとともに、都市部に多く見られる児童虐待を防止すべく、児童福祉士の増員による児童虐待防止に努めます。

### ● 地域包括支援センターの拡充

在宅での生活を後押しする地域包括ケアシステムを機能させるべく、その基幹拠点である地域包括支援センターの機能を拡充します。

## 3. 住んでよかったと実感できる堺に

### ● 上下水道料金の値下げ

新たな仕組みによる様々な手法を検討し、安全・安心を確保しながら早期の上下水道料金の値下げを実現します。

### ● おでかけ応援制度の利用範囲の拡充

近隣自治体や鉄道への利用範囲などの更なる拡充を検討します。



### ● 地域の拠点となる魅力的な図書館へ

民間の力も活用しながら誰もが利用したくなるような、地域の拠点となる図書館を目指します。

### ● パークマネジメントの導入

大規模な市営公園をパークマネジメントなど民間の力を活用することで、多くの堺市民が魅力を感じ、人が賑わう場所を目指します。

### ● 区長の権限を強化し、住民に身近な住民サービスの実現

区役所への徹底した権限移譲を行い、地域の課題を区役所で解決できる制度を検討します。

### ● 百舌鳥・古市古墳群の保全・継承

百舌鳥・古市古墳群を地域の宝として次の世代にも継承できるよう取り組みます。

### ● 市民が文化を楽しめる環境整備

市民の皆様が文化に親しみ、身近に感じることができるように文化振興施策に注力します。

## 4.『堺の活気』を感じるまちに

### ● 主要駅を核としたまちづくり

中百舌鳥駅や堺駅をはじめとした堺市内の主要駅を核としたまちづくりを実現します。

### ● 観光客を誘致するために堺も「大阪観光局」に参加

大阪府・大阪市と経済界で運営している「大阪観光局」に堺も参加します。企画立案から加わって観光戦略を策定することで、大きな視野で堺の魅力を発信し、堺に訪れる観光客の増加を目指します。

### ● 近隣センターを核とした泉北ニュータウンの再生

近隣センターを核としたまちづくりを進めるとともに、先端技術・サービスや民間の力による泉北ニュータウンの再生を目指します。

### ● 民間の力を活かしたまちづくり

行政と民間の役割分担を明確にし、民間活力を活かしたまちづくりを実現します。

### ● 大阪ベイエリアの水上交通

大阪府・大阪市と共にベイエリア戦略を策定します。堺旧港や堺浜などの堺ベイエリアから関西国際空港、堺、大阪ベイエリア・夢洲を結ぶ航路を設置することを目指し、戦前の大浜で活躍した水上飛行機の導入を検討します。



## 5. 次世代交通網の整備を実現

### ● 東西交通網の計画に着手

堺の長年の悲願でもあった東西交通網の実現に向け、LRT・BRT・モノレールなど様々な交通機関を想定し、任期中に計画に着手します。また、堺区～美原区間だけでなく、大阪市内や他地域への延伸も視野に入れて検討します。

### ● 中百舌鳥駅の乗継改善

南海電鉄から地下鉄に乗り換えるために地上を通る必要があった中百舌鳥駅の乗り継ぎ改善に向けて、地元自治体として堺市が積極的に交渉に加わり、乗継改善の実現を目指します。

### ● 次世代モビリティ(移動手段)の拡大

自動運転技術等の導入による生活の利便性向上を目指します。

## 6. 市民の常識を市役所に

### ● ICT戦略部門の設置

住民サービス向上のため、AIやビッグデータなどIT技術を駆使し、戦略から運用までITに関することを一元的に管理する組織を新設します。

### ● 財務マネジメントの徹底

市民の皆様からお預かりする税金を最大限効果的に活用できるように戦略的な財政運営を目指します。

### ● 外郭団体の必要性の見直し

堺市が出資するだけの価値がある組織であることを前提に、関連団体(外郭団体)の事業内容、運営体制を見直し、業務の効率化につなげます。

### ● 身を切る改革(市長報酬の30%カット、退職金制度そのものの廃止)

役所が効果的に機能する体制を構築するために、まずは市長自らが覚悟を示します。市長報酬は30%カットし、市長の退職金は制度そのものを廃止します。

### ● 情報管理体制の構築

68万人の個人情報流出のような事件が二度と起こらないように、情報管理体制を徹底的に見直し、再構築します。また、堺市が出資する外郭団体のシステムについても同様に精査します。

## 7. 将来の堺のために

大阪府・大阪市との積極的な連携により、人・モノ・お金を呼び込み堺の成長を目指します。大阪市での進歩を踏まえながら、堺市が都構想の議論を行う場合には、次回以降の市長選の公約にし、参画する際には、堺市民の皆様に住民投票で決めていただきます。

# 大阪維新の会